

# Windowsが正常に起動できない(復元・修復の方法)

## セーフモードでの起動(Windows 8 / 8.1 ・ Windows 10 )

セーフモードは、コンピューターがなんらかの不具合により問題が生じたときに診断を行うための起動モードです。OSを起動するための必要最低限のドライバ・機能のみで動作します。

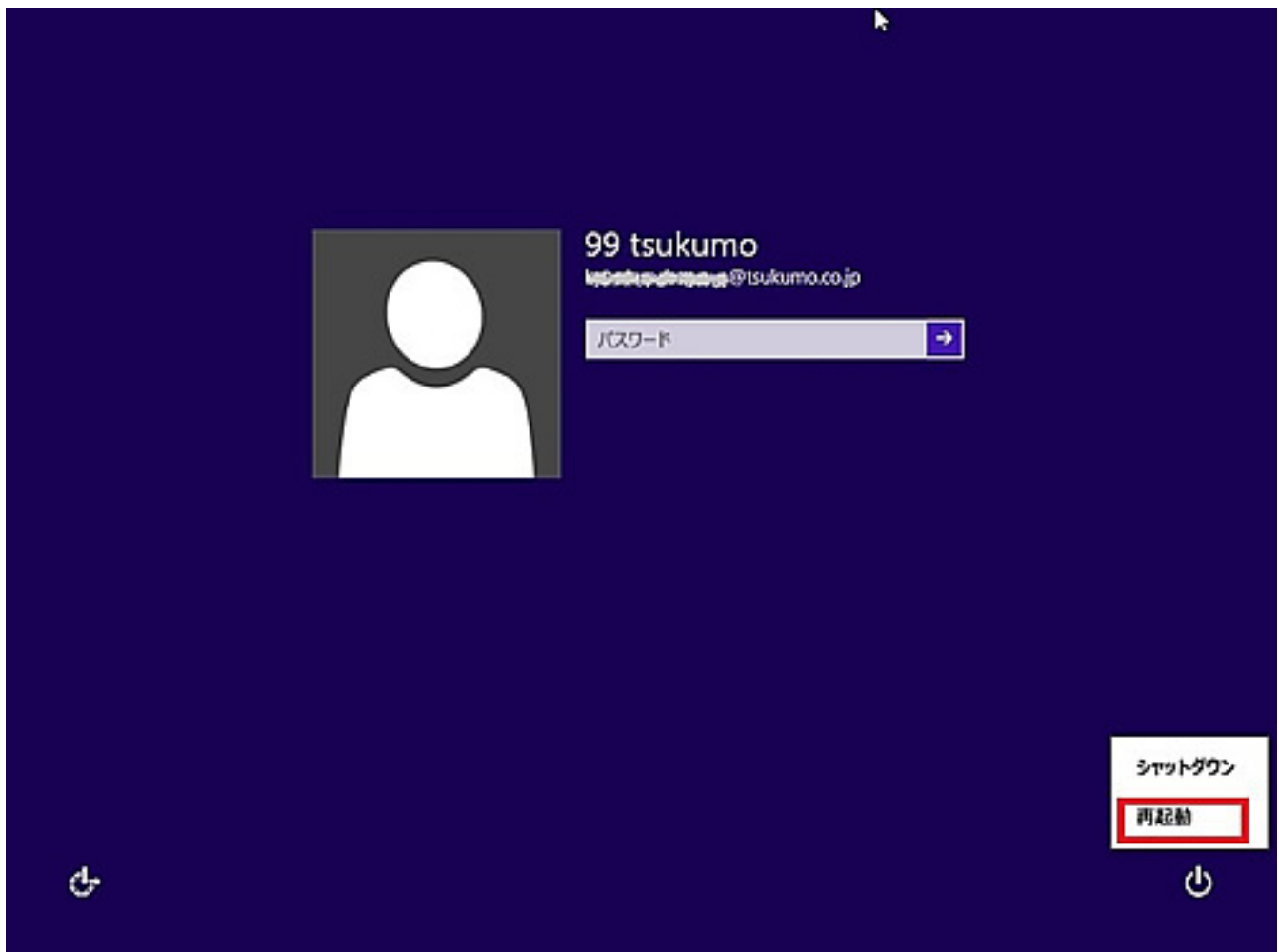
「ログイン画面までは表示されるが、ログイン後にデスクトップ画面が表示されない」「パソコンが起動した後の動作がおかしい」といった場合、一度セーフモードで起動ができるかどうかを確認してみましょう。セーフモードで起動ができた場合、問題のあるソフトウェアなどを削除することで、OSが正常に起動できるようになる場合があります。

### 操作手順

#### 1. オプションの選択画面の表示

パソコンの電源を投入し、ログイン画面が表示されたら、ログインをせずに画面右下のマークをクリックし、**[再起動]**を、Shiftキーを押しながらクリックします。

windows 8 /8.1 の場合



Windows 10 の場合

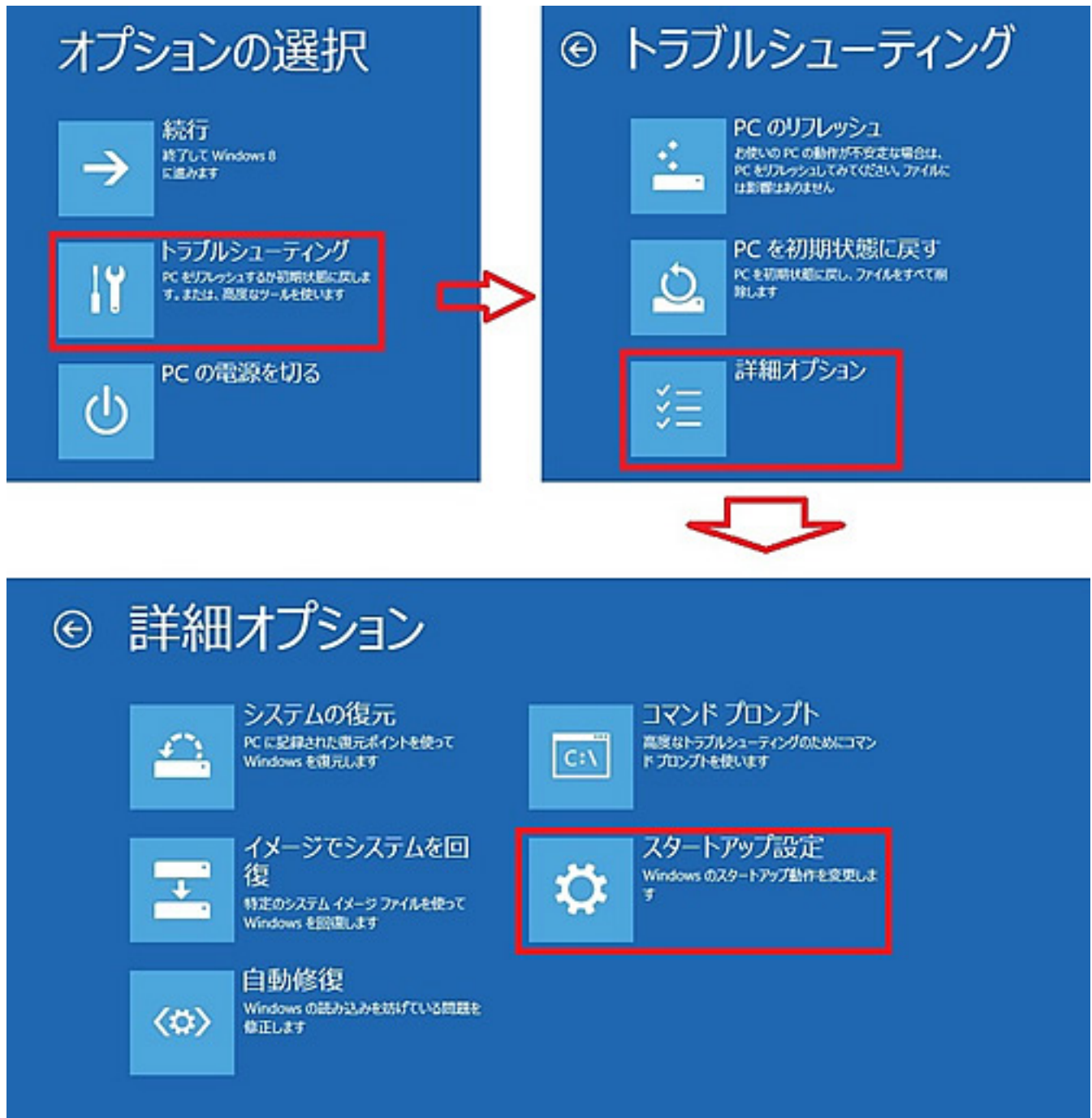
# Windowsが正常に起動できない(復元・修復の方法)



## 2. スタートアップの設定を選択

再起動のあと、下記画面の通り「オプションの選択」画面が表示されます。ここで、[トラブルシューティング] をクリックします。さらに[詳細オプション] [スタートアップ設定]をクリックします。

# Windowsが正常に起動できない(復元・修復の方法)



## 3. 再起動

「スタートアップ設定」の画面が表示されますので、[再起動]をクリックします。

## ← スタートアップ設定

再起動して、次のような Windows オプションを変更します:

- 低解像度ビデオ モードを使う
- デバッグ モードを使う
- ブート ログを使う
- セーフモードを使う
- ドライバー署名を強制しない
- 起動時マルウェア対策をしない
- システム障害時に自動的に再起動しない

再起動

## 4. セーフモードに入る

パソコンが再起動され、当社製品ロゴが表示されたあと、下記画面が表示されますので、F4キーを押してセーフモードに入ります。

## スタートアップ設定

オプションを選択するには、番号を押してください:

番号には、数字キーまたはファンクションキーのF1からF9を使用します。

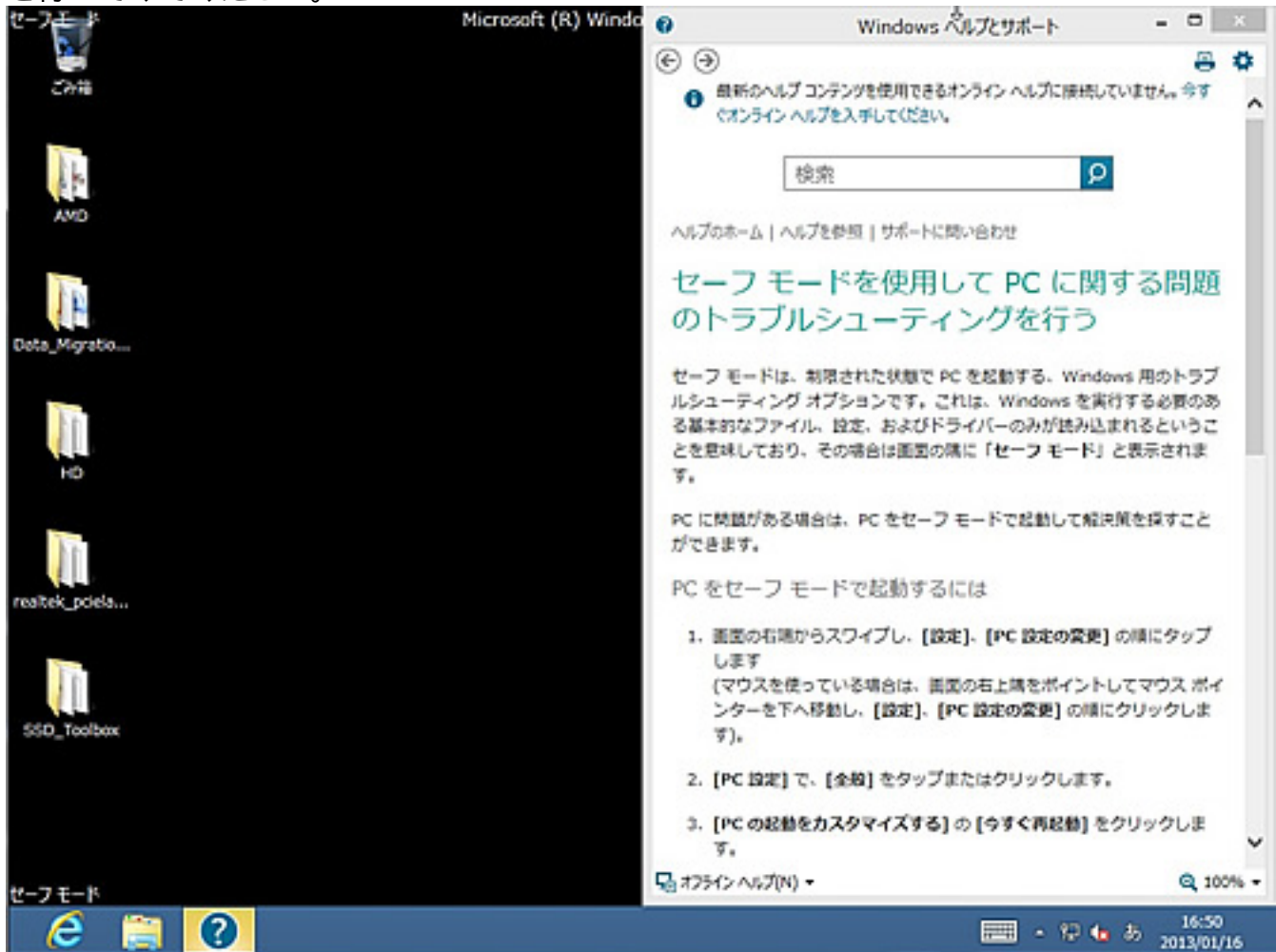
- 1) デバッグを有効にする
- 2) ブートログを有効にする
- 3) 低解像度ビデオを有効にする
- 4) セーフモードを有効にする
- 5) セーフモードとネットワークを有効にする
- 6) セーフモードとコマンドプロンプトを有効にする
- 7) ドライバー署名の強制を無効にする
- 8) 起動時マルウェア対策を無効にする
- 9) 障害発生後の自動再起動を無効にする

その他のオプションを表示するには、F10キーを押してください  
オペレーティングシステムに戻るには、Enterキーを押してください

# Windowsが正常に起動できない(復元・修復の方法)

## 5. ユーザーアカウントとパスワードの入力

ユーザーアカウントとパスワードの入力をする、下記のようなセーフモードでの起動となります。問題のあるソフトウェアやデバイスなどをアンインストールし、再起動をして通常起動を行っててください。



一意的なソリューション ID: #1224

製作者: k.kogawa

最終更新: 2017-12-02 18:46